

令和 3 年度鹿児島大学大学院・博士前期課程入試（一般選抜）における選考方法について （海洋土木工学プログラム）

海洋土木工学プログラムでは、「口頭試問を含む面接試験」を 8 月 20 日（木）に実施します。その際、各受験者に対して、「一般面接」と「口頭試問」を続けて行います。そのうち、「口頭試問」の部分の実施方法の概要は以下のとおりです。

（1）口頭試問の実施方法

- ①口頭試問では、卒業論文研究、大学院進学後に取り組みたい研究、およびこれらに関連する専門的な知識の理解度を評価します。
- ②口頭試問は、志願者が事前に準備した資料（PowerPoint のスライド等）を用いたプレゼンテーション形式で実施します。「卒業論文研究のテーマとその進捗状況」、「大学院進学後に取り組みたい研究の概要」に関するプレゼンテーション資料を準備してください。
- ③口頭試問（プレゼンテーション）の時間は 5 分を限度とします。この 5 分間には質疑応答のための時間は含みません。したがって、プレゼンテーションのために最大 5 分を使用することができますので資料を準備する際の参考としてください。

（2）その他

- ①「口頭試問を含む面接試験」は、zoom を用いたオンライン形式で実施します。
- ②オンライン形式で実施しますので、来学の必要はありませんが、遠隔面接用会場を学内に設けます。カメラ・マイク搭載の PC を所有していない場合、自宅のインターネット接続環境に不安がある場合、あるいは接続トラブルへの対処に不安がある場合などは活用してください。
- ③海洋土木工学棟 2F・アクティブラーニング室を、遠隔面接用会場を利用する場合の控室とします。同室内での着席間隔や換気には十分に配慮しますので、安心して利用してください。
- ④遠隔面接用会場を利用する場合、プレゼンテーションに使用するファイルは、当日に USB メモリ等で持参してください。なお、遠隔面接用会場に準備する PC の OS は Windows10 です。PowerPoint（バージョン: PowerPoint 2016）はこちらで準備します。Acrobat Reader も利用可能としますので、資料を PDF 形式で準備しても構いません。
- ⑤効果的なプレゼンテーションを行うために、PowerPoint や Acrobat Reader 以外のアプリケーション（例えば、USB メモリ等から起動可能なものなど）を使用しても構いません。ただし、その場合は、口頭試問の進行に支障が生じないように、ご自身で万全の準備をしておいてください。トラブルが発生しても、支援できない場合があります。